

Rotary club

YACHIYO 週報

第2537回
2019年9月27日



八千代ロータリークラブ
CLUB NO.15070

The Four-Way Test 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

2019-20年度 国際ロータリーテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

「ロータリーは世界をつなぐ」

地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」

2019-20年度 クラブテーマ

「広めようロータリーの心 つなげよう地域との絆」

今回例会行事

テーマ：世阿弥が創った能
卓話者：佐野 忠信会員
担 当：ロータリー財団委員会

10月4日 2538回 例会行事

テーマ：ガバナー公式訪問
担 当：会長・幹事



2536回例会

2019/9/20

司会 中村 賢治

「我らの生業」「とんぼのめがね」斉唱

お客様

国家戦略研究所 事務局長 本村 久郎様
ニューリバーロードレースin八千代実行委員会
委員 塚本 路明様
事務局 中基 章記様

会長挨拶



会長 杉山 智基

台風15号で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

未だに、停電の地区があるようです。一日も早い復旧を祈ります。

今日は、ニューリバーロードレースin八千代実行委員会の委員塚本様と事務局の中基様にお越し頂きました。八千代市に5000名のランナーをお招きしての素晴らしい大会に成長されたと思います。微力ながら八千代RCとしてご協賛金と大会当日には、社会奉仕委員会江口委員長を中心に参加者に美味しいミカンを配布したいと思います。大会が盛会になります事をご祈念申し上げます。

本日は米山記念奨学会の担当卓話例会で、杉会員のご紹介で国家戦略研究所 事務局長 の本村久郎様にお越し頂き「中国航空戦力の動向」というテーマで卓話を頂きます。杉会員の幅広い人脈により、大変興味深い卓話者を招聘頂きありがとうございます。本村様、本日は八千代RCにお越しくださいましてありがとうございます。どうぞ、宜しくお願いします。

9月14日にサウジアラビアの石油施設が攻撃を受けて炎上した事件について、イエメンの武装勢力フシ派が自爆ドローンで行ったと犯行声明を出しました。しかしアメリカはイランが直接攻撃したと疑っており、緊張が高まっています。

そして9月18日、石油施設攻撃についてサウジアラビア国防省は巡航ミサイル7機と自爆ドローン18機の合わせて25機の飛行体による攻撃だったと発表しまし

た。現場に落ちていた巡航ミサイルと自爆ドローンの残骸を公開しましたが、それらは驚くべきものでした。

最後に、先週の理事会にて「クラブ戦略計画特別委員会」の設置が決まりました。来週の例会後に第1回の委員会を開催させていただきます。委員に任命されている方のご出席を宜しくお願いします。また、オブザーバーも可能です。お時間の許す方をご出席下さい。

以上、会長挨拶とします。

幹事報告



幹事 中島 貞好

○ガバナー公式訪問の流れについて配布しましたのでご確認ください。

・10/4（金） 12：30点鐘 点鐘前にお食事をお済ませ下さい。

○鈴木政次会員のFAX番号が変更となりました。

○12グループガバナー楠佐より、台風15号の被災状況確認の依頼が来ています。

お客様ご挨拶



ニューリバーロードレースin八千代実行委員会
委員 塚本 路明様

22回目のニューリバーロードレースを開催致します。応募も順調に来ており、5,000人程度の見込みでございます。八千代市の観光についてはこのレースが中心となっていくと思っています。今年はみかんの配布も行っていたらとの事でありがたく思っています。

事務局 中基 章記様

私は20回目からお世話になっていますが、改めまして毎回のご協力 大変ありがとうございます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

委員会報告

社会奉仕委員会 委員長 江口 茂勇

秋の全国交通安全運動キャンペーンの協力依頼です。明日イオン緑が丘にて行いますのでご協力の程、よろしくお願い致します。

お祝い

結婚記念日：中村 賢治会員

夫人誕生日：松戸 優子様（松戸 英雄会員）

例会行事

米山奨学委員会 委員 杉 晟

本日は元航空自衛隊幹部の本村様に卓話をお願いします。テーマは「中国航空戦力の動向」です。中国が綿密にたてた戦略を分析・解析して日本はそれに対してどうすべきかを提言されたりしています。どうぞよろしくお願い致します。

テーマ：中国航空戦力の動向

卓話者：国家戦略研究所 事務局長 本村 久郎様



今日は、絵を中心にイメージングして頂き、中国の本質を覚えて頂きたいと思っています。

まず、孫子の兵法をなぜ入れたかと言いますと、中国という国は総て孫子です。「上兵は謀を伐つ。其の次は交を伐つ。其の次は兵を伐つ。其の下は城を攻む。城を攻むるの法は已むを得ざるが為なり。」とあり、図り事が中心で実践をせず、物事を図り事で行っています。もうひとつ、「故に、用兵の法は、十なれば則

ち之を囲む。五なれば則ち之を攻む。倍すれば則ち之を分かち。敵すれば則ち能く之と戦う。少なれば則ち能く之を逃る。若かざれば則ち能く之を避く。故に、小敵の堅なるは大敵の擒なり。」とあり、要は力で参らせるとい事です。孫子の教えの通りに動くのです。とても動きがわかりやすく、予想する事ができます。

軍事科学院内部報告書「強軍戦略」は2012年に判明しました。これは2011年に報告されました。海軍の役割として東経65度以西、南緯35度以北の海域で「国家利益を効果的に守る」と明示。2020年までにアジアで優位な地位を確立（2021年7月1日中国共産党立党百周年）2035年までにアジア太平洋地域で大きな優位を確保。2049年までに世界の平和維持に大きな影響力を持つとしています（世界の覇権を握るとい事を言っているのです・2049年10月1日建国百周年）

2007年に中国外務省から外務省官僚に手渡された2050年の国家戦略では、日本、オーストラリア、ニュージーランドも全部中国のものにするぞという事が明確に書かれています。

第一段階として2010年までに堅実な基礎を確立「情報化軍隊の堅実な基礎」これは達成しています。

第二段階として2020年に更に展開、中国共産党立党100周年に合わせてパワープロジェクト「戦略辺疆拡大」し、力の及ぶところは支配し、「積極防御（攻撃するという事）」そして攻防兼備型への転換、戦略投入能力（弾道ミサイル・巡航ミサイル）の強化。第三段階として21世紀中葉に情報化された軍隊を築き、情報化された戦争に勝利としています。

これは対アメリカという事で、実際に習近平国家主席は2017年10月の党大会報告でほぼ同じことを述べています。2035年から今世紀半ばに世界的な主導国家にするとし、軍は2020年までに機械化し戦略能力をつけ、2050年までに世界一流になると公言しています。

空軍の副司令官はもっと細かく2020年までにパワー体系、指揮体系、作戦体系、保障体系を構築するとか、2020～35年の間により充実した科学的かつ合理的な空軍軍備力体系を作る。2035～21世紀中期にかけて、国や国防軍の総合目標と一致させ、世界一流の戦略空軍を作り上げ、中華民族の偉大なる復興、チャイナドリーム、強い軍隊の夢を実現させると、非常に攻撃的な事を公言しています。絶対に信用してはいけません。

空軍の攻防兼備型は、攻撃的武器の強化。そして空天一体型は、宇宙兵器、衛星攻撃、地上から衛星の眼をつぶすレーザーだとか、自分の小さな衛星を近づけて攻撃するなどの能力は実際にもっています。海軍については少し異なり、2040年までとの目標を持っています。

航天軍の建設目的と計画

天は宇宙、航は空軍を意味していて、宇宙軍と空軍が一体化するという事です。実際に国防大学の軍隊建設学にも人工衛星、弾道ミサイルなどを応用する中国宇宙部隊の創設構想を明記しています。中国空軍節が

近い将来、空軍下に航空宇宙作戦指揮センターを設立すると言われています。中央軍事委には航天軍公室が発足。習氏は平成26年6月、空軍幹部らの会議に出席した際、「空と宇宙が一体となった、攻撃と防御を兼ね備えた強大な空軍」の建設は「国家の主権、安全、発展の利益を守るために欠かせない」と強調しています。

我が国における兵力の状況として、日本の航空自衛隊は400機保有していますが、このうち戦闘機は280機程度で、あとは輸送機などです。米軍もそれほど保有しているわけではありません。一方中国では2850機と非常に多く保有しています。また、台湾も非常に厳しい状況で、500機程で更に古いものです。

今、日本の状況はF-15が189、F-2が58、F-35が9の合計256機です。中国の第4世代機は1248機で4.875倍。これに爆撃機が加わりますので恐ろしい状況です。

先ほども申し上げました様に、軍を改革してロケット軍にし、戦略支援部隊を設立しました。従来までの、軍区での支配ではなく、5戦区へ改編し軍を掌握するためです。

それぞれに目標があり、東部であれば沖縄、尖閣諸島や台湾海峡。南部であればベトナム、フィリピン、南シナ海。北部では爆撃機を配置し、日本の本土を攻撃するという事になります。最近は西部でも新疆方面も兵力を増やしています。中部は自分達共産党の幹部を守るための安全確保となります。

お手元の資料（3）をご覧ください。

北部には戦闘機を配備、爆撃機はありませんが展開訓練を行っています。重点は東部と南部、中部は自分達を守るために戦闘機を配備、東部には攻撃部隊として新鋭のJ-16、J-20などの新しい飛行機を配置しています。北部には最新の物は配置していません。日本が攻めて来るとは思っていませんので、配置する必要がないためです。じっくり見ますと、意図が伝わってきます。

次に（1）の資料は戦闘機及び戦闘爆撃機の推移（ミリタリーバランス）について表しています。（2018年度末までの状況と思って下さい。）

最新のJ-10Cが出てきています。この時点でJ-10Bは増えていない事がわかります。2年間で80機です。J-16（攻撃機）8t～12tの搭載能力を持つ戦闘爆撃機ですが、これも3年間で60機です。5年間で航空自衛隊以上の戦闘機を造っているのです。

資料（2）爆撃機の推移（ミリタリーバランス）をご覧ください。

ここにあるH-6Kというのが1番怖いです。行動半径が3500キロあります。それを6年間で100機造っています。H-6Jは昨年配備されました。これはYJ-12という超音速対艦ミサイル（M3、射程距離400キロ）を7発搭載しています。自衛隊や米海軍の防空ミサイルなどは射程圏内で、攻撃する事ができます。

この様に、ものすごい勢いで近代化しています。

新鋭機の配備については、JH-7Bというのは開発中止になったようです。なぜなら基本設計が悪く、費用が掛かりすぎる為、断念したようです。従ってその前のバージョンのレーダー等を変えてバージョンアップした様です。その代わり、J-16などの攻撃能力を強化したものを増やしている状況です。また更に攻撃力を増したJ-18を開発している様です。

2018年には最新の機種を公開しています。

J-10Bに推力偏向ノズルエンジン搭載。

J-31はF-35に似た形ですが、推力が無いのでエンジンが2つ必要です。これは海軍の空母に搭載される可能性があります。海軍の飛行機は衝撃が大きいのでノズルが2つになっていないと受けられません。

KJ-600 性能と外観は米軍のE-2に非常に似ていますが、全長が短く幅広。

空重重量は18t、最大離陸重量は24t。

CH-7（彩虹7）無人攻撃機は、同様に米軍のX-47Bに酷似していますが、2018年に航空ショーで公開しています。

H-20 2018年10月に発表。20シリーズと言って、J-20ステルス戦闘機、Y-20輸送機、そしてH-20と近代化の中心になると語っています。まもなく2025年に就役予定です。

次は中国の軍事飛行場についてです。

戦闘機の運用が出来る2200m以上の滑走路がある飛行場は154あります。北部は部隊が無くても展開出来るように準備しています。東部は強力にしています。西部の28は非常に力を入れて来ています。

普通の掩体（シェルター）と、強化掩体があります。強化掩体は核攻撃に耐えられるように造られていると言われています。通常1機ずつ格納します。

2018年には新しい掩体を見つけました。従来の物と違って、規格化されています。必ず地下壕も造っています。平らな所ではトンネルを掘って格納しています。水門飛行場にも、非常に力を入れています。2014年は掩体が24個でしたが、2018年には新たに24個造り、48個体制になっています。

台湾正面の掩体を数えてみました。16基地あり空軍が1、海軍が3。無人機や予備機など部隊の配備されていない基地もありますが展開訓練を行っていて、台湾を狙っています。SAMも沢山配備しています。いつでも、沖縄、尖閣、台湾をすぐにでも攻撃する事ができる体制になっています。ここの掩体には380機分格納できる様になっています。最新の戦闘機の配備を見ますと、沖縄、尖閣、台湾が範囲に入っています。少し前のJ-11も配備されていて、注目すべきはウルムチ基地軍で、ここには民間飛行場があり、しょっちゅう展開訓練が行われています。これはインドを狙っています。

先ほどのJ-10も配備されています。こちらは自分達のところを守るための部隊です。

シガツェ飛行場、ラサ・コンガ飛行場などはインドを狙った地域にある民間飛行場で普段は部隊がありません。しかし、2017年12月以降、K J-500早期警戒管制機が配備され、J-10、J-11、Z-8を常駐させ訓練を行っています。陵水飛行場でもJ-11Bを配備しています。

また、新しい飛行場を造ったり、駐機場を大きくしたりしています。2015年には無かった所に、駐機場を拡大し爆撃機をずらっと並べているのが現状です。南京でも2012年には土だけだった所が2016年には新しい飛行場が出来、爆撃機が並んでいます。

皆さんのイメージでは、爆撃機が飛んできてミサイルを発射すると思われるかもしれませんが、射程が2000キロですから、300キロくらい飛んで行ってそこから発射すれば無傷で全島攻撃する事ができます。100機ある爆撃機はこれに該当します。恐ろしいのは、単純に稼働率を90%とした場合、1機あたり6発積めますので540発。それよりも少し古い型では30機。4発ずつ積めますので108発。合計648発で同時に攻撃する事が可能です。これを防ぐ事ができますか？非常に厳しいです。これを政治家の人達が脅威に感じていないのは問題であると考えます。これはグアムも範囲に入っています。

次は南麂列島とヘリポートについてです。尖閣諸島から305キロほど離れた南麂列島という島にヘリポートを造りました。戦闘機ですと飛行距離が短く700キロほどですので、300キロ程度のここからなら攻撃して帰って来る事ができますので、尖閣諸島を攻撃する事ができるのです。

南シナ海の状況についてお話しします。

南シナ海の7つの島を支配していますが、それぞれ3000m級の滑走路を数年のうちに造っています。ここには民間の海難防止のためのレーダーがあります。ど

こをどの船が航行しているかがわかるわけです。ここに対艦ミサイルを配備されると完全に南シナ海は支配される事になります。これは彼らの意図です。

滑走路が建設された人工島の配備については、戦闘機72機、爆撃機7機、輸送機4機は既に配備されています。今H-9という防空ミサイルが配備されています。かつファイン62という対艦ミサイルは射程が400キロで、この範囲にはフィリピンも入っています。これにS-400という防空ミサイルが加わればとても入っていける状況ではありません。普通は武力をふるってはいけませんが、彼らはそれを認めないやり方です。

中国の弱点

彼らは力がないから脅すのであって、愛国心はありません。

ミサイル技術は高いが航空機技術はコピーで整備能力が低く、長期戦能力がありません。放射能には異常な恐怖心がありますので核で脅すが、台湾、日本に使う事はないでしょう。中国の攻撃に対しては海が最大の城壁です。継戦の為の備蓄の充実。基地防空能力、被害復旧能力の向上。あとはミサイル防衛も必要。

2679億円かかりますが、実際に攻撃を受けた時にはもっと沢山の被害が出る事を思えば、これが高いと言えるでしょうか。長期的に考えるべきだと思います。

本日はありがとうございました。

会 長 謝 辞

杉山 智基

本村様、貴重な卓話をありがとうございました。大変緊張感のあるお話しでした。

■秋の交通安全運動キャンペーン



参加者：杉山会長・君塚・江口・永田・江頭・橋本・福田・上代（敬称略）

ニコニコBOX (¥29,000)

中村 賢治：21回目の結婚記念日まだまだ粘ります。
本村様卓話楽しみにしてます。

松戸 英雄：妻が喜んでました。

杉山 智基：本日、卓話で本村久郎様宜しくお願いします。

遠藤 章雄：15号台風被害に遭った方々にはお見舞い申し上げます。

三井 啓久：本村様卓話よろしくお願いします。台風被害の復旧まだまだですね。

君塚 欣哉：本村様卓話宜しくお願い致します。

杉 晟：本村様卓話楽しみにしております。

佐久間勇治：本村様卓話よろしくお願いいたします。

青木 淳：本村さまの卓話楽しみにしています。

朝戸 健夫：本村様、卓話よろしくお願いします。

江口 茂勇：卓話楽しみにしています。

浅野 正幸：卓話楽しみです。

飯田 明彦：本村久郎様宜しくお願いします。

友愛BOX (¥4,000)

池田 建：本村様、卓話よろしくお願いします。

菊川 秀明：本村様の卓話、大変興味があります。期待しております。

浅野 正敏：本村様卓話楽しみにしています。ガンバッテ下さい。

宮野 宗雄：卓話楽しみです。

◆9月のロータリーレートは、1ドル106円です。



近隣クラブ例会日

| | |
|--------------|------------------|
| 火曜日 四街道R.C | (四街道ゴルフクラブ) |
| 火曜日 八千代中央R.C | (ウィシュトンホテル・ユーカリ) |
| 水曜日 習志野R.C | (習志野商工会議所会館) |
| 水曜日 佐倉中央R.C | (ウィシュトンホテル・ユーカリ) |
| 木曜日 佐倉R.C | (フランス料理・シェ・ムラ) |
| 木曜日 習志野中央R.C | (習志野商工会議所会館) |

例会場

例会出席率

| | 会員総数 | 出席対象者 | 出席 | % |
|------|------|-------|----|------|
| 9/20 | 52 | 44 | 38 | 86.4 |

■出席委員長 菊川 秀明

※欠席の際は、必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。

とんぼのめがね

作詞 額賀 誠志／作曲 平井 康三郎
とんぼのめがねは 水色めがね
あーおいお空を 飛んだから
飛んだから

とんぼのめがねは ぴかぴかめがね
おてんとさーまを 見てたから
見てたから

■クラブ会報委員会

委員長：中島 仁 副委員長：永田 勝久

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

TEL : 047-459-5806

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX : 047-450-0050)